

水野構成員提出資料

名古屋市における女性福祉の 取り組みと 検討事項に関わる課題

名古屋市子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課
主幹（女性福祉） 水野 健二

本市における取組状況

○相談対応状況

市民に身近な区役所・支所における相談体制（女性福祉相談員28名）

配偶者暴力相談支援センター機能を有する中央機能（正職員3名＋女性福祉相談員3名）

（土曜日、日曜日、休日の電話相談は民間団体に委託）

区分	H25	H26	H27	H28	H29
延相談件数	12,571 (9,311)	12,018 (9,098)	16,027 (12,815)	14,336 (11,224)	11,532 (9,129)
面接相談実人員	3,132 (2,262)	2,824 (2,107)	2,663 (1,999)	2,628 (2,024)	2,764 (2,124)

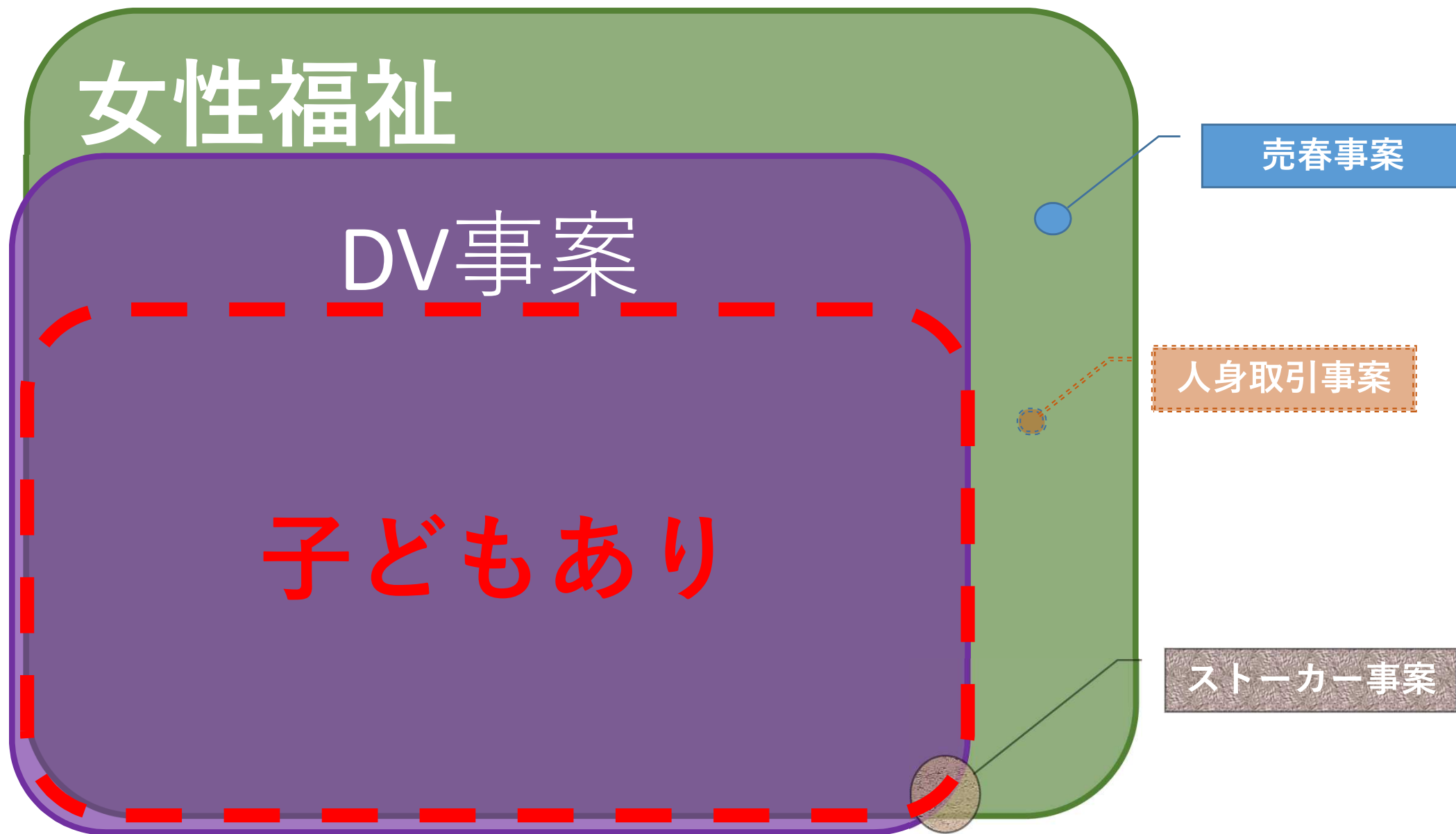
○体系的な研修の実施

（平成29年度実績）

対象	延回数	研修の内容（「演題」）
女性福祉相談員	26	弁護士による法律問題事例検討、児童虐待対応担当との合同研修
係長級	10	相談にかかる組織的対応、アンガーマネジメント
課長級	2	DV相談の基礎と加害者対応、警察におけるDV・ストーカー対応
その他	5	「子ども虐待としてのDV」、「被害者の安全確保のために」

注：対象「その他」のうち3回は、民間団体も参加可能

女性福祉における現状（イメージ図）



○女性福祉における主な事業

事業	民間団体との連携
相談（電話、来所、出張）	閉庁日について委託
緊急宿泊事業	協定
中期滞在支援事業	
法律問題援助事業	委託
民間一時保護施設への補助	補助
見守り・同行支援事業	委託
親子支援プログラム事業	委託
DV被害者のためのサポートグループ事業	委託
通訳派遣事業	委託
親子カウンセリング事業（平成30年度～）	委託
事例検討等業務委託（平成30年度～）	委託

○現場の体制（イメージ図）

民生子ども課長

係長	担当 (生保事務等)	債権管理	ひとり親応援 専門員	担当 (児童手当等)	事務
	担当 (庶務)	担当 (児扶手等)	母子父子自立 支援員	担当 (保育)	保育案内人

主査	女性福祉 相談員	児童虐待対応 支援員
	児童福祉司 (児相兼務)	児童虐待対応 支援員

民生子ども係

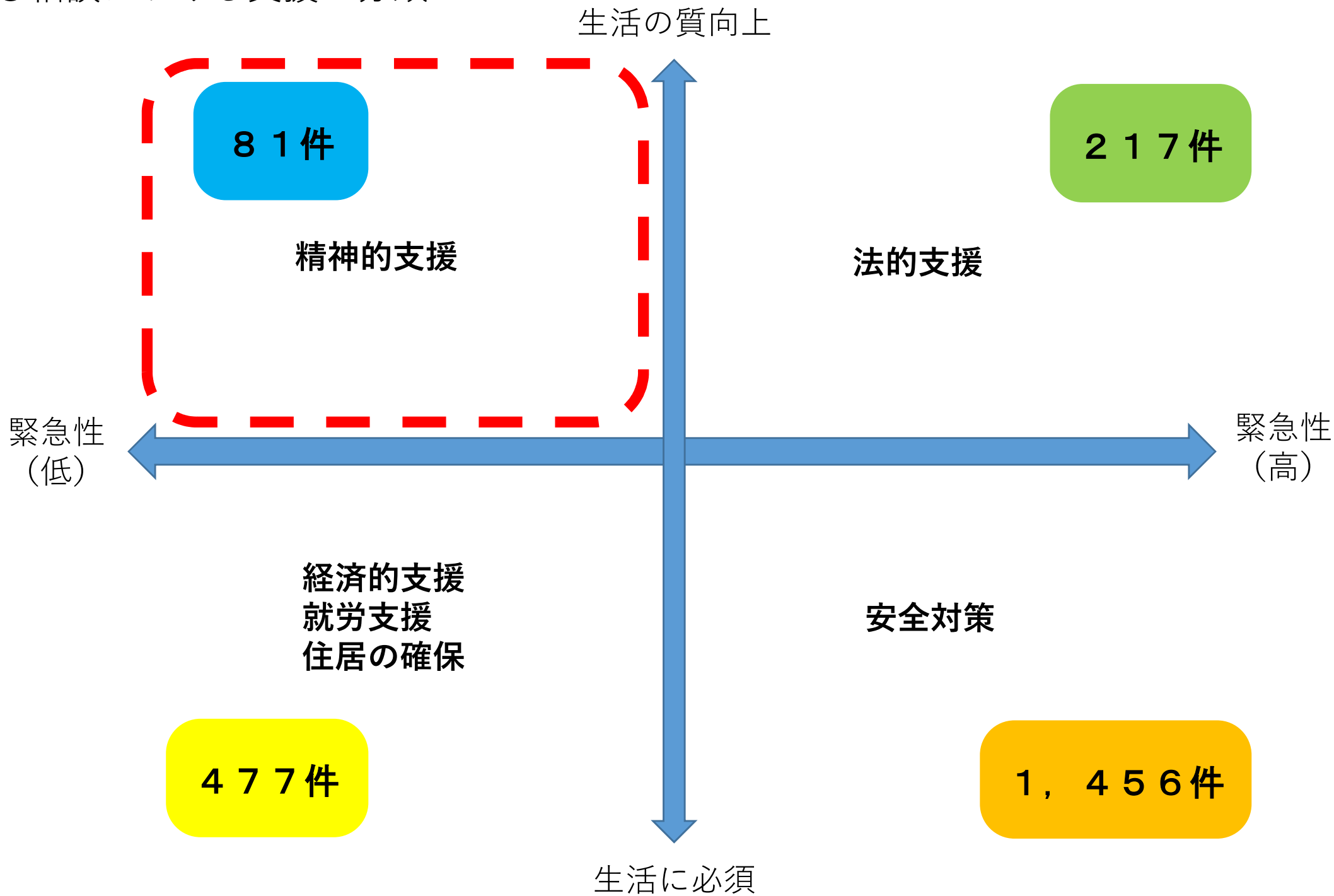
児童相談所

係長					

主査				

保護係

○相談における支援の分類



「主な検討事項」に関する課題

○DV防止法等の対象者とそれ以外の対象者への相談支援対応

対象者の個別性に応じた支援ができる環境づくり

○一時保護

【一時保護ケースの受け入れ先】

(平成29年度実績)

区 分	件 数
一時保護（愛知県）	71
緊急一時保護（市独自事業）	54
民間シェルター	7
計	132

○民間団体との連携

～担い手自身が安心して従事できるように～

○都道府県と市町村の役割

～それぞれの強みを活かした体制が構築できるように～